

高齢者見守りで連携

十六銀
など7社 大垣市社協と協定

大垣市社会福祉協議会 あんしん見守りネットワーク
「見守り関係事業所との協定」調印



大垣市社会福祉協議会を置く金融機関とタク
会は25日、独り暮らし
の高齢者らの見守り活
動「あんしん見守りネ
ットワーク事業」で、
新たに同市内に事業所
た場合は警察や消防、

市社協に連絡する。
市社協では、約30年
前から自治会や民生委
員などと協力し、市内
全域で見守り活動に取
り組んでいる。
事業所との連携は2
013年から行ってお
り、今回は十六銀行、
岐阜信用金庫、岐阜近
鉄タクシー、スイート
ラベル、大垣タクシー、
中部交通、安ハタクシ
ーの7社と締結。タク
シー会社との締結は初
めてで、見守り関係事
業所は計38事業所にな
った。

25日は、同市馬場町

市社会福祉協議会の山岡
泰利会長(前列中央)と
調印式に臨んだ6社の代
表者〓大垣市馬場町、市
総合福祉会館

の市総合福祉会館で調
表者が出席し、協定書
印式が行われ、安ハタ
クシーを除く6社の代
(瀬戸寛旨)